



28日特審第1号  
平成29年1月19日

日進市長 萩野幸三様

日進市特別職報酬等審議会  
会長 續伯彦



特別職の報酬等の額について（答申）

平成28年10月25日に当審議会に対し、諮問されました市議会議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について、慎重な審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

1 改定額

(1) 議員報酬月額

(単位：円)

職名	改定額	現行額	引き上げ額	引き上げ率
議長	523,000	522,000	1,000	0.19%
副議長	464,000	438,000	26,000	5.94%
議員	430,000	416,000	14,000	3.37%

(2) 特別職給料月額

(単位：円)

職名	改定額	現行額	引き上げ額	引き上げ率
市長	992,000	927,000	65,000	7.01%
副市長	815,000	762,000	53,000	6.96%
教育長	731,000	684,000	47,000	6.87%

2 改定の時期

平成29年4月1日

### 3 審議経過

平成28年10月25日 日進市特別職報酬等審議会に諮問  
第1回日進市特別職報酬等審議会開催  
平成28年11月17日 第2回日進市特別職報酬等審議会開催  
平成29年1月19日 第3回日進市特別職報酬等審議会開催  
市長へ答申

### 4 前年度の答申内容及び市の対応

- (1) 市長、副市長及び教育長（以下「特別職」という。）に支給されていた地域手当について、特別職の給与体系上分かりにくい手当であったことから、平成27年4月から市の判断で廃止をした。地域手当廃止後の給与水準を他市と比較した場合、格差が大幅に広がっていることを踏まえて、人口8万人から9万人未満の県内同規模自治体7市における特別職給与額の平均額を適正水準とする引き上げ改定が妥当であるという答申を行った。
- (2) 議員報酬の額については、平成22年度の引き下げ以降の改定は行われておらず、特別職の給与水準の改定に合わせ、他市との格差を是正するため、特別職と同様の考え方による引き上げ改定が妥当であるという答申を行った。
- (3) 市は、景気動向等を考慮すると安定的回復と判断することは困難であり、さらに財政状況の回復を見極めた上で慎重に判断するため、引き上げの改定を見送った。

### 5 審議内容

特別職報酬等審議会では本市の財政状況、国の人事院勧告、市議会議員の活動状況、市議会議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給与の額（以下「特別職報酬等」という。）の資料に基づき県内の人口が同等規模の都市を中心とした県内各市の状況を踏まえて、慎重に審議を行いました。

主な審議内容としましては、次のとおりです。

- (1) 改定を見送った点を考慮し、平成27年度及び平成28年度前半の財政状況を確認し、検討を行った。

- (2) リーマンショック以降低迷していた本市の税収は回復基調となり、平成23年度以降の決算や平成28年度前半の数値からも堅調な伸びを示している。また、財政力指数等の財政指標を県内他市と比較しても本市の市政運営は健全に推移している。
- (3) 県内各市の特別職報酬等の状況や、本市の財政・市政運営の状況から、前年度の審議会の引き上げ答申の考えを見直すべき環境変化はなく、前年度の答申で基準とされた人口8万人から9万人未満の県内同規模自治体7市における今年度の特別職報酬等の平均額を適正水準（別紙「答申額算定の考え方」を参照）とし、他市の特別職報酬等との格差を是正することが妥当である。

これらの審議内容を総合的に勘案し、引き上げの答申の結論に達しました。

## 《別紙》

### 答申額算定の考え方

特別職報酬等の適正水準として、人口規模を重視し、県内の人口規模8万人から9万人未満の7市（以下「同規模自治体」という。）の特別職報酬等の平均額を基準とした。

#### 《平成28年度 同規模自治体の特別職報酬等の額》

##### ＜市長の例＞

順位	市名	給料月額	地域手当	給与月額
1	知多市	965,000	96,500	1,061,500
2	尾張旭市	982,000	58,920	1,040,920
3	大府市	1,037,000	0	1,037,000
4	あま市	932,000	55,920	987,920
5	北名古屋市	977,000	0	977,000
6	日進市	927,000	0	927,000
6	蒲郡市	927,000	0	927,000
平均		963,857	30,191	994,049

⇒格差是正を図り、年収等を考慮のうえ、65,000円の引き上げが妥当と判断

##### ＜議員の例＞

順位	市名	報酬月額
1	蒲郡市	457,000
2	大府市	451,000
3	知多市	445,000
4	北名古屋市	431,000
5	尾張旭市	425,000
6	日進市	416,000
7	あま市	405,000
平均		432,857

⇒格差是正を図り、年収等を考慮のうえ、14,000円の引き上げが妥当と判断